

未来へ向けた 地域協力体制を...



いきいきだより

<第28号>
 <編集発行>
 中庄地区社会福祉協議会
 <発行責任者>
 大森 雄史
 <編集責任者>
 大森 大聡

「こんにちは」「おがえり」と下校中の子どもたちが多く聞かれる。中庄地区では学期に入って登下校時の見守り活動が強化された。そして、その担い手として注目されているのが、地域住民の力である。

現在、中庄小学校の教員も登下校時に遠くまで付添いをしていくが、実はそのことにより、教員としての本来の業務が圧迫され、学校教育の低下を招きかねない状況にある。

また、毎日保護者が、学校あるいは子どもが一人になる場所まで歩いて迎えに来るとい形が理想である

が、仕事の都合等で全ての保護者が可能なわけはない。

そういう状況の中で期待されているのが地域住民の力である。そして、今、まさにその力が現実のものと変わりはじめたと言っても過言ではないほどの見守り活動が展開されている。

地域住民の力による 登下校の見守り活動



見守られてる安心感

その効果は子どもたちにしていくために各団体は全

力を尽くそう...という機

会長の言葉にメンバー全

員が同意する形で締めてく

られた。

最後は、「地域が一丸と

なって協力し、子どもたちの

7月25日と9月30日に、中庄地区各種団体のリーダーによって構成される親和会の臨時総会が開催された。中庄小学校長より現状報告を受けた後、参加者による、子どもたちの安全確保における具体的な活動内容及び互いの協力体制についての積極的な議論がなされた(詳細は2、3面にて)。

協力体制の構築





地域で見守る、安全な街。



現在、そして今後における子どもたちの安全確保の取り組みは以下のようになっている。

中庄小学校の取り組み

- ☑ 集団下校の実施
- ☑ 集合場所、通学路の検討
- ☑ 見守り重点地域の把握
- ☑ 保護者による出迎えの状況把握
- ☑ 防犯教室
- ☑ 不審者情報の提供 (☐倉敷e-こねっと ☐ももくん安心メール)

地域全体の取り組み

- ☑ 見守り活動
 - ☑ 下校時の安全パトロール
 - ☑ 生活区域の見守り・啓発活動
- ☑ 子ども 110 番の募集
- ☑ 防犯カメラの設置

☆地域の皆様への3つのお願い

見守り活動

下校時の安全パトロール

現在は青少年を育てる会を担って下校時の安全パトロールをお願いしますが、今後は連合町内会からも各地域に最低1名をお願いします。15:10と16:10にそれぞれ集団下校しますので、その時間帯に含まれて活動してください。

【お問い合わせ】
中庄小学校 ☎086-462-1979 (担当:井上) 子(またはタスキ)と絆に見守り強化の必要を重点地域のマップを渡し



ます。(中庄連合町内会会長:藤原)

生活区域の見守り・啓発活動

場所や曜日、時間帯に関係なく地域の子どもたちを見守る活動です。帽子やタスキを身につけた人が一人で多く地域の中に存在することで、子どもたちの安心感や地域の啓発活動につながり、なにより防犯面での抑止力に大きな効果をもたらします。車の散歩や畑仕事、自転車で行く物産等、日常生活の中で活動です。

【お問い合わせ】
中庄小学校 ☎086-462-1979 (担当:井上) 渡しします。(中庄女性の会長:武則) 帽子(またはタスキ)とブリアードをね



子ども

110番の募集

現在は通学路を中心に40か所に子ども110番をお願いしますが、今後は倍の80か所を目指しています。

以前は小さなブリアードですが、お子もたごに分かりやすくするため、また防犯面での抑止力向上のためにも左の写真にあるようなブリアード型の物を用意しています。

通学路に面したお家に限らず、1件でも多くの方に協力をお願いします。(中庄小

学校校長:藤原)

【お問い合わせ】

中庄小学校

☎086-462-1979 (担当:井上)



防犯カメラについて

9月22日の倉敷市議会において防犯カメラ設置に関する案件が可決されました。中庄地区に関するものは以下の2点です。



①市教育委員会が通学路に設置するもので、中庄学区には優先的に3台予定されています。設置費用、管理費用ともに市負担となります。

②住民から要望のあった地域内道路や公園等で、これは住民団体(各町内会)

による申請(10月1日)が必要ですが。設置費用は県と市が9割(1機

上限30万円)補助で、残り1割と管理費は住民団体の負担となります。

(倉敷市市議会議員：八木)

中庄小学校の取り組みについて

2学期より中庄小学校では、子どもたちの安全確保のために、様々な取

組みを実施しております(2面上の図を参考)。特に集団下校の実施により

子どもが一人で帰るといった状況がなくなっことは大きいと思います。また

家に近づくとつれ集団が分散し、最終的には一人になってしまつてしまつて

その地点までの迎えを保護者の皆さんにお願ひしております。

今では多くの保護者の方に協力いただき、とてもありがたう思つていま

す。また同時に地域の皆様にも様々な形で大変なご協力をお願いでき、心強

く感じると同時に感謝の思ひで一杯です。

今後は、学校側からも積極的に働きかけ、保護者や地域の皆様と情報を共

有しながら、子どもたちにとってより安全な環境を作り出していきたいと思

ひておられますのでよろしくお願い致します。(中庄小学校校長：藤原)



集団下校



防犯教室



8月29日に全保護者へ配られた出迎えグッズです。皆様ご協力よろしくお願ひいたします。

クアンネの小屋

第26回「見守り活動」

10月某日、友人の女性が訪ねてきました。

女性 「ねえ、ちよこことひどいと思わな

い？」

クアンネ 「何が？」

女 「だって、前回のコーナーの枠が拡

大して豪華になつたことを喜んでいた

のも束の間、今回はたったの1段つて...

しかもテキストも無くなつているし...

ク 「本当ね。でも、私はこの方が楽で

いいけどなあ。」

女 「なんか、私の相手をするのが面倒

みたいな言い方ね。」

ク 「気のせいよ。まあ、でも、私たち

クアンネージャーも、高齢者だけでな

く子どもたちの見守りも今まで以上に

意識しないとな。」

女 「実は私もマスクを掛けて、家の近

くで見守り活動をしているのよ。」

ク 「まじいやない...その善意はし

れあなたを助けてくれるかもよ。」

女 「なんで？足腰が鍛えられるから？」

ク 「それもあるけど、将来あなたが認

知症になつた時、今見守っている子ども

たちが逆にあなたを見守ってくれる

かも知れない...なんてね。」

ンチャン」

民生委員

ただいま参上



宮崎 誠
ローエサニ・和田・番田

この度、ローエサニ・和田・番

田地区の民生委員を担当させて頂く

事になりました宮崎です。

私は、スポーツ観戦が好きで様々

なジャンルを楽しんでおります。自

らも球技をこよなく愛してあり、ピ

ンボールからボレーリメンテ球まで大介

様々な球と悪戦苦闘しております。

また、年に数回、ゴルフをする機会

もありますが、この白球にはとて

る手を焼いてあり、右へ左へと全く

私の言うことを聞かず、いつも頭痛

の種となっております。(笑)

この度、民生委員のご推薦をいた

だき、地域への恩返しと思いから引

き受けさせて頂きました。身近な存

在として気軽に声を掛けていただけ

るよう、心がけて参りたいと思つて

おります。どうぞよろしくお願ひし

親子料理教室

平成26年8月20日(水)・27日(水)

【主催】中庄学区女性の会栄養改善協議会

毎年恒例の中庄学区女性の会による親子料理教室が今年も開かれ、2日間で26組の親子が参加した。親子で調理する機会というのは、実はありそうでないのが現状だろう。子どもたちが料理に興味を持つ機会であると同時に、親子のコミュニケーションの場としての価値が高そうだ。子どもが家に帰ってねばあやさんに食事を作ってあげて喜ばれたなどという話を聞くことができて、私たちがやりがいを感じています。」と女性の会栄養改善協議会の春口さんは笑顔で語った。



参加者の声

花さん親子
色々な料理に挑戦できて楽しかったです。その中でもトマトの温むきはなかなかむけて気持ちよかったです。今回教えてもらった料理をお父さんにも作ってあげたいです。

地域の方々ともふれあいながら楽しいひとときを過ごすことができました。料理を通して親子でコミュニケーションもとれ、子ども達の楽しそうな笑顔にも癒されました。こうした活動が親子の絆を深め、またより良い地域づくりにつながっていくと思います。

料理でつなぐ、親子・地域のコミュニケーション

こちらは中庄高齢者支援センター主催による栄養改善教室だ。いつも男性の参加者が多いのが特徴である。

毎回、女性の会のメンバーが講師を務めており、参加者は手際よく調理しながらも和気あいあいとした雰囲気であった。「お弁当中心だった方が今後調理の回数を増やしていきたいとか、栄養を意識した食事に変えていきたいといった声もあり、とても良かったです。次回も多くの方の参加をお待ちしております。」と中庄高齢者支援センターの職員の話である。



栄養改善教室

場 所：北公民館 一階 調理室
場 講 師：中庄学区女性の会
日 時：9月11日(木) 10:00~12:00
参加人数：18名 (男性7名、女性11名)

元気の家 夏まつり2014

8月23日(土)

8月23日に元気の家にて夏祭りが行われた。毎年「しあわせの会」のメンバーが参加しハンドベルや合唱を披露しているが、今年も夏祭りのオーファンクに花を添えた。懐かしい曲が家族と共に聞き入っていた入居者の姿が印象的であった。

